

「大学生に対する介護の社会化への意識に関わる要因研究」アンケート調査に回答された方（未成年の学生さんの親権者）へ

広島大学大学院では下記の研究を実施しております。

未成年者の学生が、本研究に参加する事を希望しない場合は、回答する前までに、ご本人にお伝えください。アンケートは無記名のため、回答後は辞退が出来ませんのでご了承ください。

研究課題名	大学生に対する介護の社会化への意識に関わる要因研究
研究責任者（所属）および試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科地域・在宅看護開発学 教授 中谷 久恵
研究担当者（所属）	広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻 大学院生 彭 徐鑫 広島大学大学院医系科学研究科健康情報学 教授 梯 正之 広島大学大学院医系科学研究科地域医療システム学 教授 松本 正俊
本研究の目的・意義	高齢化の問題は世界的にも共通する課題であり、家族の負担を軽減し、社会が介護を担え仕組みづくりのためには、数十年先での介護を担う若者世代の意識を把握し、これからの介護意識のあり方を検討することが重要です。そこで、本研究では、介護を継続させていくために若い世代がどのような意識を持っているかを把握します。本研究の目的は、日本の大学生を対象として、介護意識の社会化の実態を把握し、介護の社会化への意識に関連する要因を明らかにすることです。
調査データ 該当期間	2020年10月2日～2021年8月10日（総研究期間2025年3月31日まで）
研究の方法	●対象となる方 広島大学と広島文教大学に在籍している一年生以上の男女大学生 ●利用する情報 アンケート回答のデータ「個人を特定できる情報（住所、氏名、電話番号など）」の入手はありません
情報の他の研究機関への 提供および提供方法	広島大学へ上記の調査のデジタルデータが情報として提供されます。
個人情報の取り扱い	アンケートに回答頂いた方を直接特定できる個人情報はありません。また、研究成果は学術専門誌や学会等で発表を予定していますが、その際も回答者の方を特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者：広島大学大学院医系科学研究科地域・在宅看護開発学 教授 中谷 久恵 電話：082-257-5390(直通)
備考	